

国民の祝日「山の日」を記念した森林環境整備が行われました！

令和 8 年 7 月 17 日（金）に眺望山自然林休養林管理棟前広場において、国民の祝日「山の日」を記念した森林環境整備に関係者 28 名が参加しました。

この活動は、平成 28 年 8 月 11 日から国民の祝日となった「山の日」を記念し、森林環境の整備を行うものです。

開会にあたり、協議会会長及び当署署長から、森林を快適かつ安全に利用できる環境づくりの重要性について挨拶がありました。続いて日本森林林業振興会青森支部から、刈払機や鎌など刃物の安全な取扱方法について説明が行われたほか、熱中症予防のため、こまめな休憩や水分補給の徹底について注意喚起がありました。参加者は、作業前の安全確認の重要性について改めて認識を深めていました。



青空のもとでの開会式

主な作業は、眺望山登山道入口や山頂付近、駐車場周辺における草刈りです。眺望山は、青森市内にあり気軽に自然に親しむことができる場所の一つであることから、森林を訪れる方々が安心して森林浴や自然観察を楽しめるよう、環境の改善に取り組みました。歩行しやすい環境や雑草で見えにくくなった看板が見やすくなるよう意識しながら整備を進め、森林の魅力をより身近に感じられる場所づくりを目指しました。



参加者による環境整備の様子

整備活動を通じて眺望山ならではの自然を改めて実感しました。今後も多くの方に親しまれる森林であってほしいと思います。

今後も、地域住民の保健・休養の場としてだけでなく、自然体験や環境学習の場としても活用されるよう、身近に自然と触れ合える森林の整備を継続してまいります。



環境整備前（上写真）と環境整備後（下写真）

※登山道入口の除草を実施し、足元が見やすくなることで登山道から踏み外しにくくなりました！

内真部森林事務所 森林官補